

果てに浮かぶ 神秘の自然が息づく場所 小笠原諸島、父島。



父島案内

父島に到着したら様々なオプションツアーで観光することが出来ます。他にも村営バスやレンタサイクル等で自由行動をするのもお勧めです。

船でしか行くこと出来ない島。陸地を歩けば固有種と出会い、海に触れば自然と繋がる場所。父島の文化や歴史に触れたり、観光地などの勉強する時間も用意されています。なにより、ただの移動ではなく、船上の時間そのものが想い出深い船旅になることでしょう。



熱帯雨林トレッキング



透明な海を泳ぐイルカたち



固有種散策ウォーキング



鳥島のアホウドリ

料理案内

「美味しい」のその先へ。ワクワクして楽しみにする美食の船のフルコース。



期待を超える極上の洋食、季節と食材を味わう和食。口に運ぶたびに、またとない優雅な味覚が広がります。

初日には、とびきり贅沢をする洋食のフルコースディナー。その次の日には和食で落ち着く味わい深さを堪能。まるで毎日変わる空と海の色のように、日によって楽しむ食卓が待っています。

父島の滞在は満2日間。とても充実した滞在が期待できます。まず、1日目の午前と午後、さらに2日目の午前と午後、それぞれ何をしようか考えるのがポイント。例えば、【1日目:ホエールウォッチング+トレッキング】、【2日目:カヤック+ショッピング散策】なども可能です。

イベント

移動の毎日を飽きさせない有意義な船上の時間の過ごし方が、にっぽん丸にはあります。

笑顔沢山のエンターテインメント

船上にあるラウンジやシアター、スポーツデッキなど様々な場所を活かして数多くのイベントが開催されています。元氣なスタッフと盛り上がり日常の疲れもリフレッシュです。

刻一刻と変わる空の表情



テラスやデッキで絶景を。

毎日ある定番イベントが楽しい



デッキイベントがお勧め。

盛大なホールで航海日を彩るイベント



ビンゴやメインショー、ダンスタイムに講座など様々なビッグイベントが目白押しです。

仙台港

大洗港

鳥島

アホウドリの集団営巣地を船から見る

燐婦岩

大海に浮かぶ不思議な岩

鳥島

燐婦岩

父島

2日間父島に滞在するので陸地も海も満喫いただけます

島の真ん中に停泊。



景色も良く、どこにも便利。

行くだけじゃない。道中も楽しいのがクルーズ。クルーズ客船で行くことの一番の魅力は「快適なこと」。これに尽きます。それは寝心地や滞在のゆとりはもちろん、三食の満足感や、ちょっとした時に飲む紅茶の一杯もそう。それに退屈もしないようなイベント、適度に身体を動かすことも出来るので運動不足にもなりません。

海開きは1月1日。

一年中、遊泳時間。小笠原の海では、いつ行っても海水浴が楽しめます。ただ3月は21度程度なので、水着だけでなく肌寒く感じます。快適な水温は23~27度くらいなので、出来ればラッシュガードや薄手のスーツがあるとより安心です。そして何より嬉しいのが、到着した目の前の浜辺が海水浴場ということ。岸壁に到着してわずか5分で海に入ることが出来ます。

クジラの棲む湾。

にっぽん丸が停泊する二見湾からもクジラが見える距離までやってくるがあります。

生物と遊ぶ

小笠原の代名詞といえる、固有種。この場所と独自の姿になった彼らの姿を見て、気づき、学び、楽しむ。生き物達がいるからこそ、小笠原はこれほど多くの人を惹きつけるのです。

4回も島を楽しむ。

父島の滞在は満2日間。とても充実した滞在が期待できます。まず、1日目の午前と午後、さらに2日目の午前と午後、それぞれ何をしようか考えるのがポイント。例えば、【1日目:ホエールウォッチング+トレッキング】、【2日目:カヤック+ショッピング散策】なども可能です。

芸能案内

本航海に乗船するエンターテイナーです。航海日のイベントやショータイムをお届けします。

中西圭三

歌手

91年デビュー。この年ダンスユニットZOOに提供した「ChooChoo TRAIN」はミリオンヒット。第13回JAM広告音楽大競技会作曲賞を受賞。2020年秋、自主レーベル「TAOLIFE RECORDS」を設立。CS旅チャンネルにおいて「中西圭三の朝ぶら散歩」出演中。

okei

歌手

小笠原古謡の唄うたい。小笠原母島観光大使okeiと仲間達でコンサート。小笠原の今と歴史のお話、小笠原古謡を歌います。

EbAk

ウクレレ奏者

田ノ岡三郎

アコーディオンニスト

中村風詩人

写真家

『小笠原のすべて』の著者であり、島のプロフェッショナルとして知られる。小笠原の写真展では全国巡回し、延べ11万人を動員した。

古今亭菊之丞

落語家

91年5月に、二代目古今亭園菊(えんぎく)に入門し、前座となり菊之丞を名乗る。NHK新人演芸大賞受賞。平成28年度第71回 芸術祭賞 優秀賞受賞。

部屋案内

寄港地から帰った「お帰りのさい」。贅沢な空間と安心のキャビン。

必要充分の快適性。ステートクラス。

上質感と開放感。デラックスクラス。

きめ細やかなサービスと大人の贅沢に。スイートクラス。

公室案内

船上の豊かなスペースの一部をご紹介します。心地良いひとときを。

